

道子道人

包丁浪人1 芦川淳一



大屋
権兵衛
ごんべえ

包丁浪人
(三十才手前)
刀根新三郎
どね

魚棒手振り
(二十才)
帆吉
ほきら

長屋の女房
おまさ

鑄掛け屋
銀次
娘
お清

町役人
黙兵衛
もくべえ

手習い所
(元仙台藩士
五十才)
釘塚半之輔
くきつか

料理茶屋
「こまち」
おえん

板前(四十才)
乙吉
おとしら

加賀浪人
雨門鏡太郎
おこう
お幸

南町
定町廻り同心
村雨源之進
むらさめ

堀江町
岡つ引き
(四十才)
紋太
髪結い

下つ引き
梅次
寛吉

旗本
刀根帯刀
どねたてわき

八重
やえ

祖父
各之進
かくのしん

長男
松太郎
まつたろう

登代
とよ

次男
定之丞
さだのじょう

三男
(包丁浪人)
新三郎



金貸し「栄屋」

釜蔵
かまぞう



地回り頭目
船宿「湊屋」

菊蔵
けきぞう



産みの親

とめ



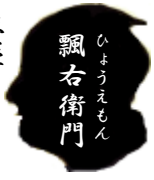
手代

すてひけ
捨助



娘

おつむ



米屋
「浅景屋」

ひまうえもん
飄右衛門



渡り職人

伊勢吉

(指物「増坂屋」
二十五才
用鳥の三才)



女中

おかよ

(二十三才
夜狐のお玉)



おしろ

女中見習い
(十才)



おろく

女中
(十六才)



木綿問屋
「大黒屋」



おひ



辰市

小間物屋



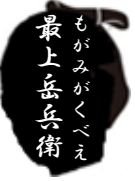
望月
かくのすけ
賀来之介

息子の友



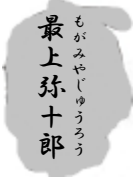
八千代

娘



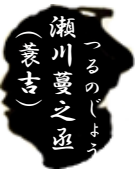
もがみがくべえ
最上岳兵衛

息子
お馬係



もがみやじゅうろう
最上弥十郎

会津松平家
家臣



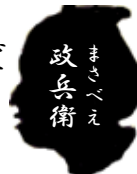
つるのじょう
瀬川蔓之丞
(義吉)

役者



お園

娘



まさきべえ
政兵衛

息子



お貞



銀左衛門

絹問屋
「古駒屋」



万兵衛

金貸し



すすきだ
薄田草之助

用心棒



お千

女中



たださち
多田吉

小者



かめじ
亀次

手代



くめぞう
久米蔵

大番頭



もきち
茂吉

手代



ひじ
昇次郎

息子



くらのすけ
庫之助

呉服屋
「紅福」